

授業科目名 <英訳>	西南アジア史学(特殊講義) West Asian History (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 教授 稲葉 穰				
配当学年	3回生以上	単位数	4	開講期	通年	曜時限	水5	授業形態	特殊講義
題目	初期イスラーム時代における東方宗教との接触								
【授業の概要・目的】									
<p>イスラームが東方に拡大する過程において、ゾロアスター教その他、様々な信仰とそれを信ずる人々がムスリムの支配下に組み入れられていった。これらの要素が初期イスラーム時代の歴史に果たした役割、およびイラン高原や中央アジアにおける宗教文化の変容の過程を、種々の叛乱の分析を通じて考え、イラン・イスラーム文化の原型を理解する</p>									
【授業計画と内容】									
<p>最初に当該テーマに関連する事項について基礎知識を獲得することを目的として以下の内容を説明する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ウンマとカリフの誕生 2. ムスリムによる東方征服の過程 3. アッバース革命 4. 「ペルシア」の復権 5. 地方王朝と軍事政権の出現 <p>その後、P. Crone, The Nativist Prophets of Early Islamic Iran, Cambridge University Press, 2012.をテキストとし、これを会読しつつ、関連する問題について考える。</p>									
【履修要件】									
毎回テキストの予習をしていくことが要求される。									
【成績評価の方法・基準】									
簡単なレポートおよび平常点にて採点する。									
【教科書】									
<p>授業中に指示する 上記のテキストについて、関連箇所を配布する。</p>									
【参考書等】									
<p>(参考書) 授業中に紹介する 授業時ハンドアウトを配布する。</p>									
<p>(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)) 特になし。</p>									
<p>オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。</p>									